

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 日本クライメイトシステムズ

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市吉川工業団地3番11号

(3) 業種

自動車部分品・附属品製造業 3113

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準年度とし、令和3年度から令和12年度までの10年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和12年度 (2030)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO ₂	8,322	8,498	6,312	7,586	9,104		
		(2.1)	24.2	8.8	(9.4)	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	8,322	8,498	6,312	7,586	9,104		
		(2.1)	24.2	8.8	(9.4)	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = $((a) - (b)) / (a) \times 100$ 削減量の対基準年度比(e) = $((a) - (d)) / (a) \times 100$

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産個数(千個)

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和12年度 (2030)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO ₂	5.74	2.99	4.25	4.03	4		
		47.9	26.0	29.8	26.1	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	5.74	2.99	4.25	4.03	4		
		47.9	26.0	29.8	26.1	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	2.14	1.91	2.07	1.87	1.95		
		10.8	3.3	12.6	8.9	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気の使用量（原単位）を削減 平成25年度7.59kWh/台（基準） 令和12年度7.22kWh/台△4.9%	冷暖房温度の適正管理 ・省エネ型設備の更新、導入 ・電気炉の断熱保温改修 ・生産の効率化とタクトアップによる省エネ ・休憩時間の消灯の徹底 ・外部省エネ診断の活用 ・社内省エネ体制強化と推進
2	L P G使用量の削減	LPGの使用量（原単位）を削減 平成25年度0.20kg/台（基準） 令和12年度0.15kg/台△22.0%	・乾燥炉の断熱保温改修 ・工場暖房供給管理の強化 ・ボイラ老朽化更新 ・ボイラ運転（ローテーション）の最適化 ・蒸気ドレン回収再利用
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	廃棄物排出量の削減	廃棄物の再資源化99%以上達成	・両面コピー，裏面利用等 ・分別収集及び資源化の徹底
2	リサイクル率の向上	廃棄物の再資源化99%以上達成	・環境配慮型商品購入、グリーン購入の推進 ・製品の廃棄抑制
3	その他	活動計画に基づき実施した	・月1回のクリーンアップ活動の実施 ・全従業員への環境教育、啓発活動 ・チームマイナス6%への参加 ・地域貢献・エコボランティア活動推進

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。